



## 新たな自社製機械式ムーブメントを搭載した『The CITIZEN』メカニカルモデル ～スイスラ・ジュー・ペレ社との協業～



高品質で信頼できる実用品としての腕時計づくりを大切にするシチズンが、1995年に、腕時計の本質を追求し、自らが理想とする「精度」「品質」「デザイン」「ホスピタリティ」に絶えず挑み続けるブランドとして発表した『ザ・シチズン』から、新しく自社開発した機械式ムーブメントCaliber 0200を搭載したメカニカルモデル3モデルが、8月より発売される。

2010年以来となる新型機械式ムーブメントCal.0200は、高精度機械式時計で用いられるフリースプリング方式を採用することで時間精度の長期持続性を追求するとともに、傘下のManufacture La Joux-Perret S.A. (以下:ラ・ジュー・ペレ社)のアセットやノウハウを活かして審美性を高めたムーブメント。

シチズンの機械式時計開発力のさらなる向上を目指し、ラ・ジュー・ペレ社を同グループに加えたのが2012年。Cal.0200は、シチズンによる自社設計・自社組立でありながら、ラ・ジュー・ペレ社が保有する高度で幅広い装飾技術を最大限に活用した、日本・スイス両

国の時計製造文化を背景に持つ機械式ムーブメントと言える。また、クロノメーター(てんぷ式腕クロノメーター)規格(ISO3159)を超える時間精度である平均日差-3〜+5秒を実現できるのは、先進的なシチズンの時計製造技術である。てんぷには、経時変化や衝撃に強く、高い時間精度とその長期持続性に適したフリースプリング方式を採用。その製造には極めて高い部品加工精度が求められるため、新規にてんぷの製造工程が開発された。さらに歯車の連なりが美しくみえるレイアウトや部品の仕上げにこだわり、ムーブメント全体の審美性を高めている。

3つのモデルのダイヤルもそれぞれ表情が違う。ブラックダイヤルは電鍍手法により砂地模様をあしらった。その凹凸が作る陰影により、モノトーンの中に繊細な

色調の変化を楽しめる。ブルーダイヤルは、サンレイパターンに塗膜研磨を施した。光沢感と深みのあるブルーが美しく輝き、どちらもダイヤルには『ザ・シチズン』のシンボルマークである「イーグルマーク」を配している。数量限定(55本)のホワイトダイヤルは電鍍手法によるニュアンスのある質感が特長。文字板だけではなく、シースルーバックからのぞくK22製の回転錘にもイーグルマークを配した特別仕様だ。

価格は6万5000円～82万5000円(税込)。



## モダン・スポーティデザインの機械式時計ブランド『Series 8(シリーズエイト)』再始動

CITIZENのモノづくりに対する“無限の可能性”が込められた、機能と実用性を兼ね備えたモダン・スポーティデザインの機械式時計ブランド『Series 8』が再始動し、現代のデジタル社会における耐磁性能を強化した「第2種耐磁」を備えた機械式自動巻きムーブメント「Caliber0950」「Caliber9051」を搭載した機械式時計3機種「870」「830」「831」の全8モデルが8月より、日本をはじめアジア、北米、欧州を中心に順次発売される。

『シリーズエイト』は、オンオフ問わず使え、あらゆるシーンに馴染む現代的な躍動感あるデザインに、現代生活に適した耐磁性能や装着感を考慮した仕様などの実用性を兼ね備えている。

また、直線とシンプルな面で構成されたモダンなケースラインと直線的でマットなヘアライン加工を大胆に組み合わせたモダン・スポーティなデザインが特徴だ。

「870」は、力強い2体構造のベゼルと直線が際立つケースに、ヘアラインとミ



ラー仕上げを大胆に施し、シンプルながら主張のあるインデックスと針を備えた文字板が組み合わせ、引き算の美学と大胆さを併せ持つシリーズを代表するモデル。

「830」は、格子状の金属板と白蝶貝の組み合わせが鮮やかなモデル。文字板は3層構造を採用し、最下層の金属文字板の上に白蝶貝を配置。さらに格子状の金属板とインデックスを重ねることで、繊細且つ立体感のある仕上がりになっている。

価格は13万2000円～22万円(税込)。